

環境技術実証(ETV)事業のご案内

Environmental Technology Verification



優れた環境技術を普及させるためのお手伝いをいたします。

既に実用化された先進的環境技術の中には、環境保全効果等について客観的な情報がないために普及が進んでいないものがあります。

環境技術実証(ETV)事業は、そのような先進的環境技術について、開発者でも利用者でもない信頼できる第三者機関(実証機関)が環境保全効果を実際の現場等で実証し、その結果を環境省ウェブサイト等で広く公表することで、環境技術の普及を支援し、環境保全に資することを目的とした事業です。



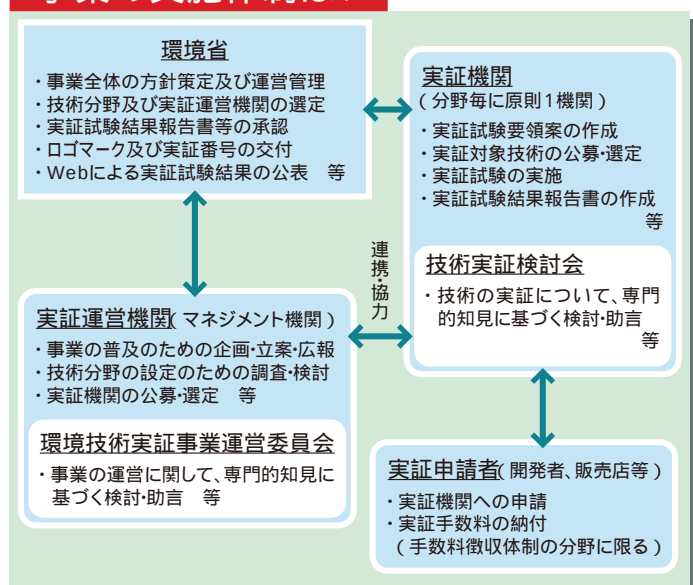
「実証」とは?

「実証」とは、環境技術の開発者でも利用者でもない第三者機関が、環境技術の環境保全効果、副次的な環境影響、その他を試験等に基づき客観的なデータとして示すことをいいます。一定の判断基準を設けて、この基準に対する適合性を判断する「認証」とは異なるものです。

「実証」のメリット

- 実証の過程で有識者による検討・審議をします。技術に関する専門的なアドバイスを受けられることもあります。
- 実証済み技術には実証番号とロゴマークを交付します。

事業の実施体制は?



ロゴマーク一例

ロゴマーク・実証番号は技術のPRなどに利用可能!

実証内容を環境省ホームページに掲載!

国負担体制における対象技術分野（平成25年度）



中小水力発電技術分野

水の位置エネルギーを活用し、溪流、河川部、排水路などの流量と落差を利用して小規模、小出力の発電を行う技術等を取り扱う技術分野

対象となる技術の例

経済性を高めるための水車・発電機・増速機・制御設備・電気設備等の発明工夫、独立運転などでの需給両面の発明工夫など。



手数料徴収体制における対象技術分野（平成25年度）



自然地域トイレし尿処理技術分野

山岳地や山麓、海岸、離島などの自然地域で上下水道、電気（商用電源）、道路等のインフラが不十分な地域、または自然環境の保全に配慮しなければならない地域において、し尿を適切に処理するための技術分野。

対象となる技術の例

非放流式で、し尿を生物処理、化学処理、物理処理、もしくはその組合せにより適切に処理するし尿処理技術（装置）など。

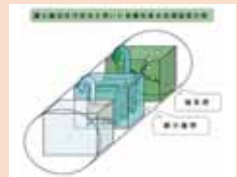


有機性排水処理技術分野

厨房・食堂、食品工場等から排出される有機性排水を適正に処理・回収するための技術分野。

対象となる技術の例

厨房からの有機性排水を、生物学的処理、物理化学的処理または、その組み合わせにより適正に処理する技術（装置・プラント）など。



閉鎖性海域における水環境改善技術分野

閉鎖性海域において、水質および底質の直接浄化、または生物生息環境の改善に資する技術分野。ただし、現場で直接適用可能なものを基本とし、大規模土木工事を要するものは除く。

対象となる技術の例

海草の増殖用ネット等を活用した生物生息環境の改善技術、エアレーションや海底耕耘による水質改善技術、リサイクル材を用いた海域環境の改善技術など。



湖沼等水質浄化技術分野

流入汚濁負荷の削減だけでは水質改善が難しい湖沼等において、水中、底泥中の汚濁を直接浄化、または、汚濁負荷の内部生産を抑制するための技術分野。

対象となる技術の例

ろ過・吸着・沈殿等及び植物プランクトンの異常増殖の抑制による湖沼等の水質改善技術など。



ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）

建築物（事務所、店舗、住宅など）に後付けで取り付けることができる外皮技術であり、室内冷房負荷の低減等によって、人工排熱を減少させ、ヒートアイランド対策効果が得られる技術分野。ただし、緑化は除く。

対象となる技術の例

窓用日射遮蔽フィルム、窓用コーティング材、窓用後付複層ガラス、高反射率塗料、高反射率瓦、屋根・屋上用保水性建材など。



ヒートアイランド対策技術分野（地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム）

地中等（地下水・河川・下水等も含む）と外気との温度差を利用して、外気を熱源とする空冷式ヒートポンプよりも効率的に建築物の冷暖房を行うことにより、また夏季は冷房排熱を外気中に放出しないことにより、ヒートアイランド対策効果が期待される技術分野。

対象となる技術の例

地中熱又は下水熱を熱源とした水冷式ヒートポンプ、地中熱交換部、及びそれらを組み合わせたシステム全体。



VOC等簡易測定技術分野

操作・管理の容易性及び定量の迅速化などの特徴をもったもので、VOC等各種ガス取扱い場所における工程管理、機器管理、VOC等処理装置管理、作業環境管理、室内環境管理等、VOC等削減の自主的取組みや環境管理に有用な技術分野。

対象となる技術の例

VOC等に関して複数成分を同時に測定でき、操作・管理等が簡便な技術。



地球温暖化対策技術分野（照明用エネルギー低減技術）

日常業務又は日常生活に求められる光環境の実現に必要なエネルギー消費量低減に資する技術分野。

対象となる技術の例

光源の周辺に設置することで光を効果的に反射させる照明器具、照明器具用の反射板、内装材料など。



詳しくは **WEB** で!!

環境技術実証事業

検索

「環境技術実証事業」全般に関する問い合わせ先

環境省総合環境政策局総務課 環境研究技術室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館 TEL:03-3581-3351(代表)

etv@env.go.jp

<http://www.env.go.jp/policy/etv/>

平成25年12月